

新型コロナウイルス感染症発生時の 大会参加ガイドライン Revise—2.0

令和3年6月4日

山梨県教育庁保健体育課

はじめに

本ガイドラインは、「運動部活動再開ガイドライン Revise5」の趣旨を踏まえつつ、大会において感染者等を出さないなど生徒にとって安全・安心な発表の場となるよう、新型コロナウイルス感染症発生時の考え方などを示したものである。

各学校においては、本ガイドラインの内容を丁寧に生徒・保護者等に説明するとともに、関係者の共通理解のもと、適切な対応をお願いする。

1 改訂の趣旨等について

大会参加に当たっては、マスクを外し競技することから感染リスクが高まると考えられ、他校の生徒等への感染が懸念される。

このことを踏まえ、感染拡大防止の観点から次のとおり改訂する。

- ・「名称」を変更
- ・「接触者」を追記
- ・「濃厚接触者・接触者について」を追加
- ・「大会期間中にチーム内に濃厚接触者が発生した場合の考え方について」を改訂

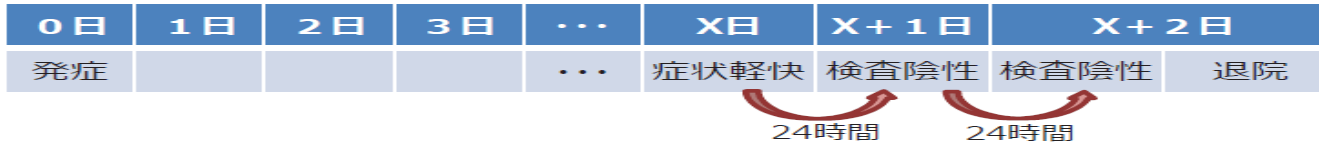
2 大会開催前に感染者等が発生した場合の入院等期間のイメージ

①発症日から10日経過し、かつ、症状軽快後72時間経過した場合退院可能



感染判明
(有症状者の場合)

②症状軽快後24時間経過した後、24時間以上間隔をあげ、2回のPCR等検査で陰性を確認できれば退院可能



①検体採取日(陽性確定に係る検体採取日)から10日経過した場合、退院可能



感染判明
(無症状病原体保有者の場合)

②検体採取日から6日間経過し、24時間以上間隔をあげ2回のPCR等検査で陰性を確認できれば、退院可能



濃厚接触者
判定(陰性)

濃厚接触者と判定された日から14日間を過ぎるまで。

接触者判定
(陰性)

接触者と判定された後PCR等検査で陰性が確認される。

大会開始日

3 濃厚接触者・接触者について

※保健所が特定する。なお、検査内容については保健所の指導による。

	定 義	大会参加
濃厚接触者	発症日（無症状の場合は検体採取日）2日前より、感染者と同居あるいは長時間の接触、または、手で触れることが出来る距離（1m程度以内）で必要な感染予防策なしで15分以上接触のあった者	特定後、2週間は大会参加不可
接触者	濃厚接触者ではないが、授業や部活動などで感染者と接触があった者	PCR等検査で陰性が確認されるまでは大会参加不可

4 大会期間中に感染が判明した場合の学校としての考え方

生徒等に感染が判明した
場合

学校が臨時休業措置

チームが
参加不可

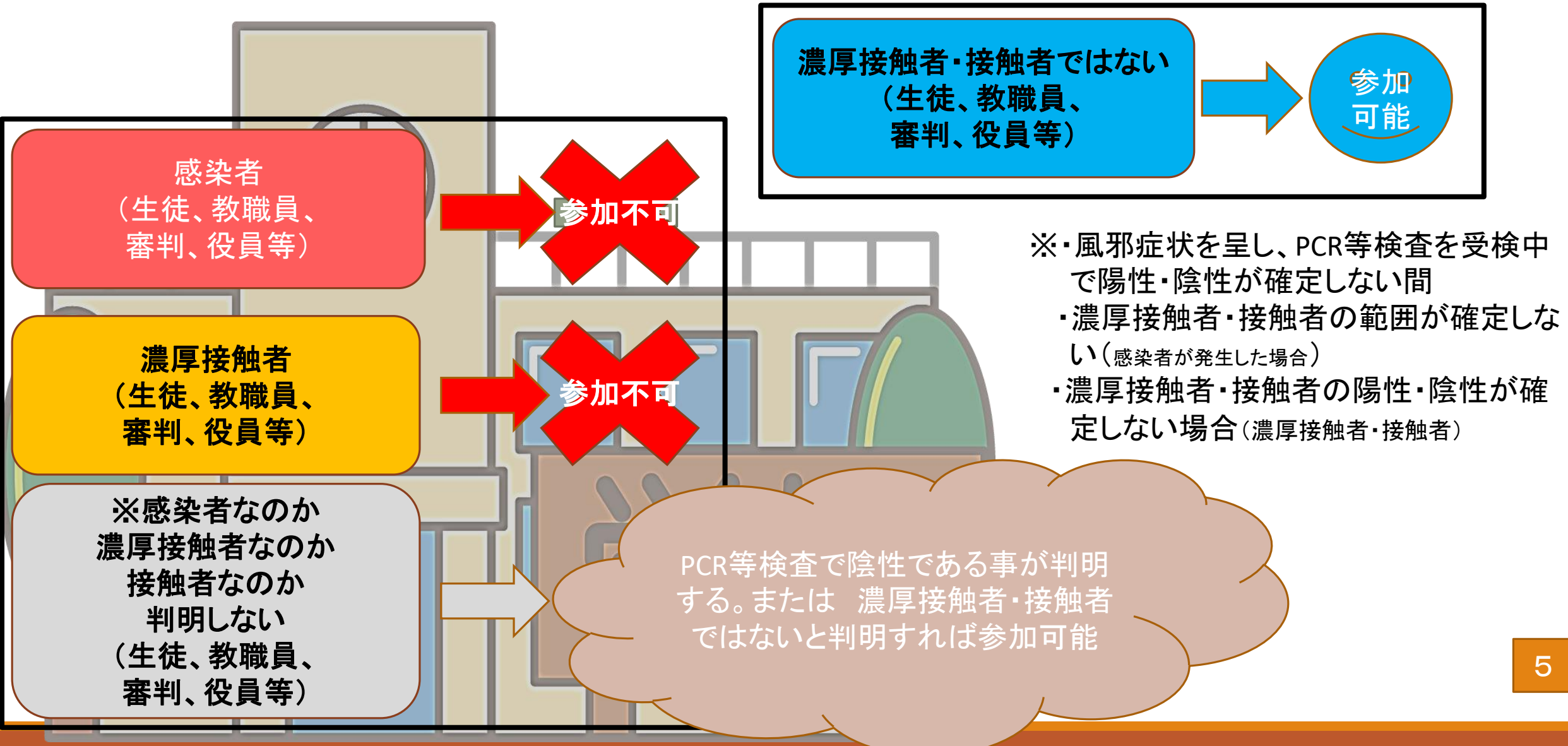
学年が臨時休業措置

該当学年
生徒が
参加不可

学級が出席停止措置

該当学級
生徒が
参加不可

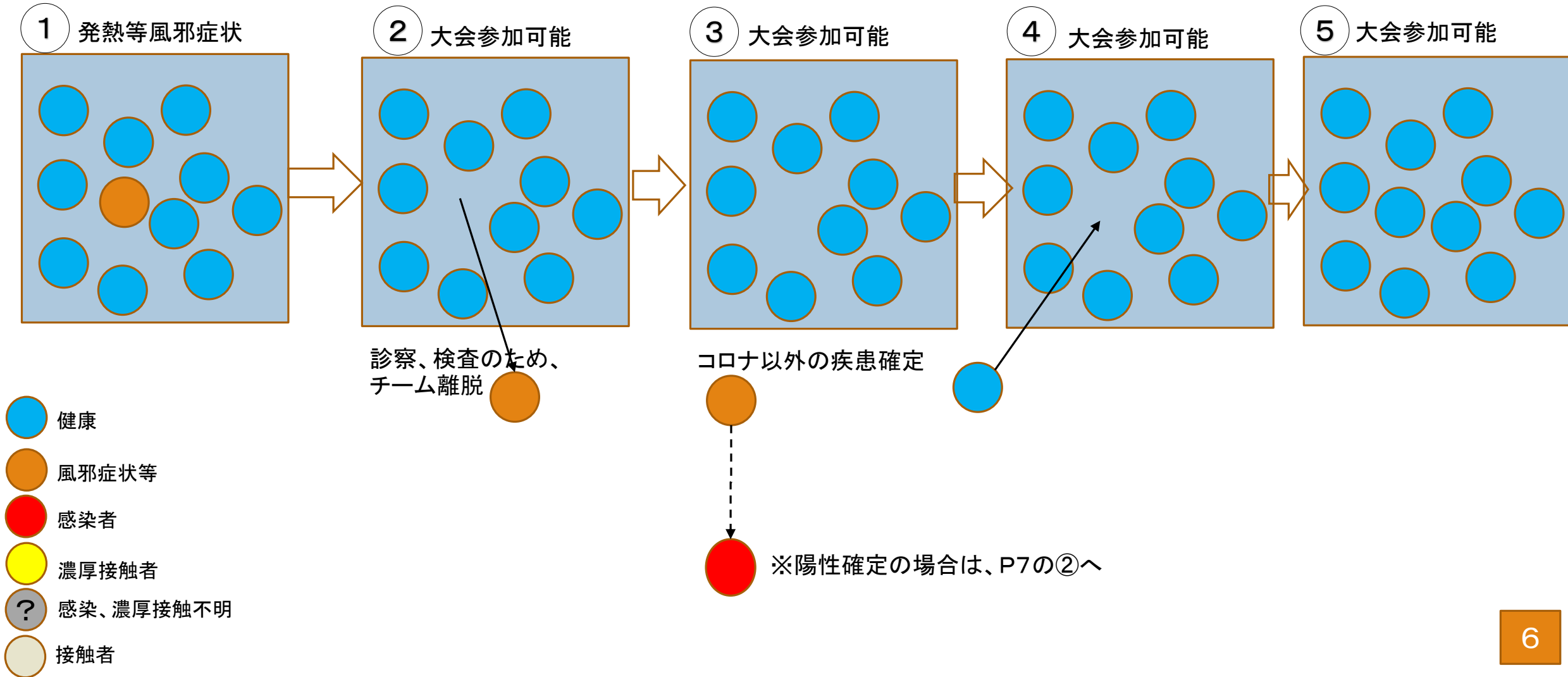
5 大会期間中に感染者等が発生した場合の個人としての考え方



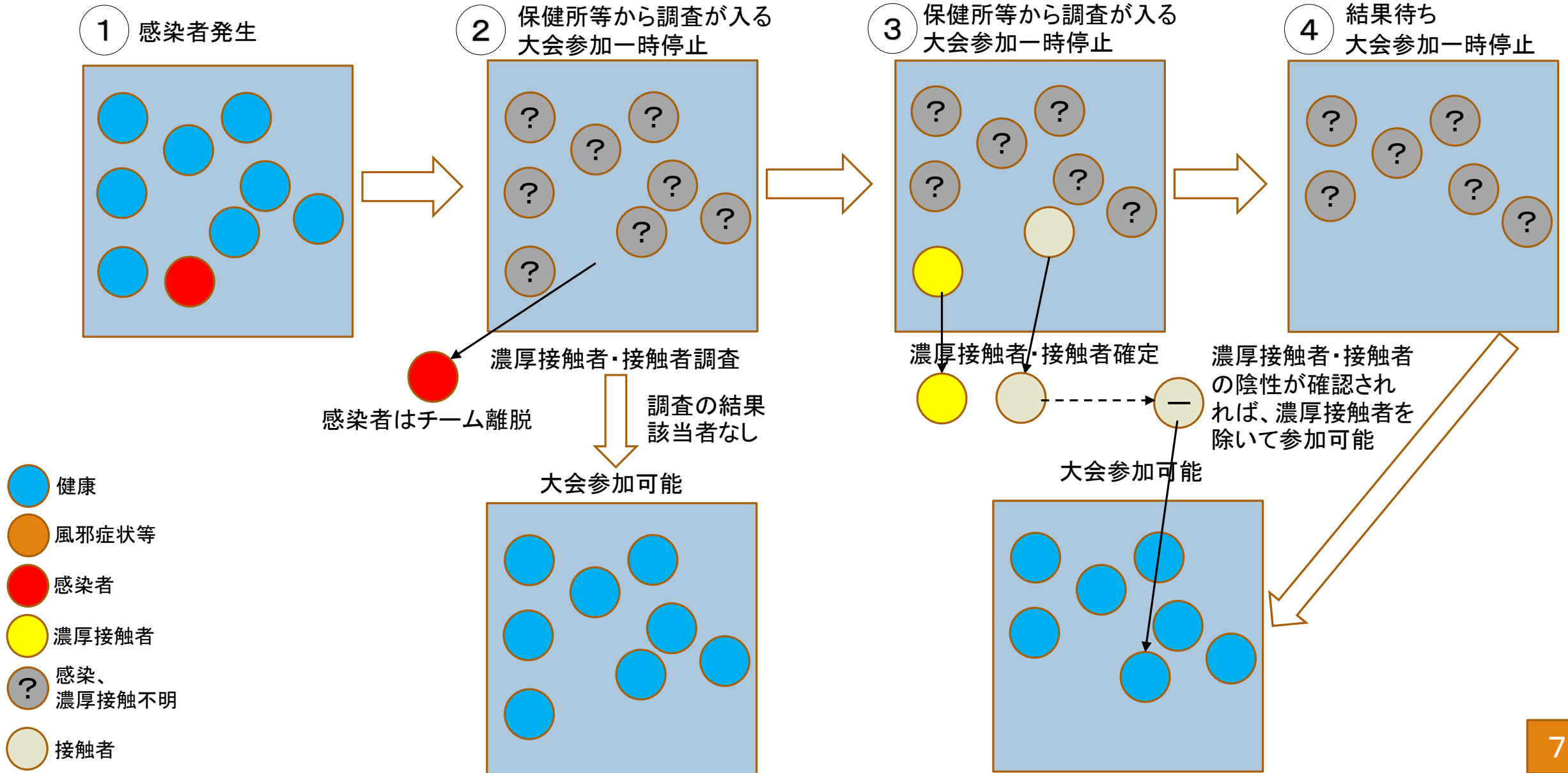
- ※・風邪症状を呈し、PCR等検査を受検中で陽性・陰性が確定しない間
- ・濃厚接触者・接触者の範囲が確定しない(感染者が発生した場合)
- ・濃厚接触者・接触者の陽性・陰性が確定しない場合(濃厚接触者・接触者)

6 大会期間中に感染者等が発生した場合のチームとしての考え方

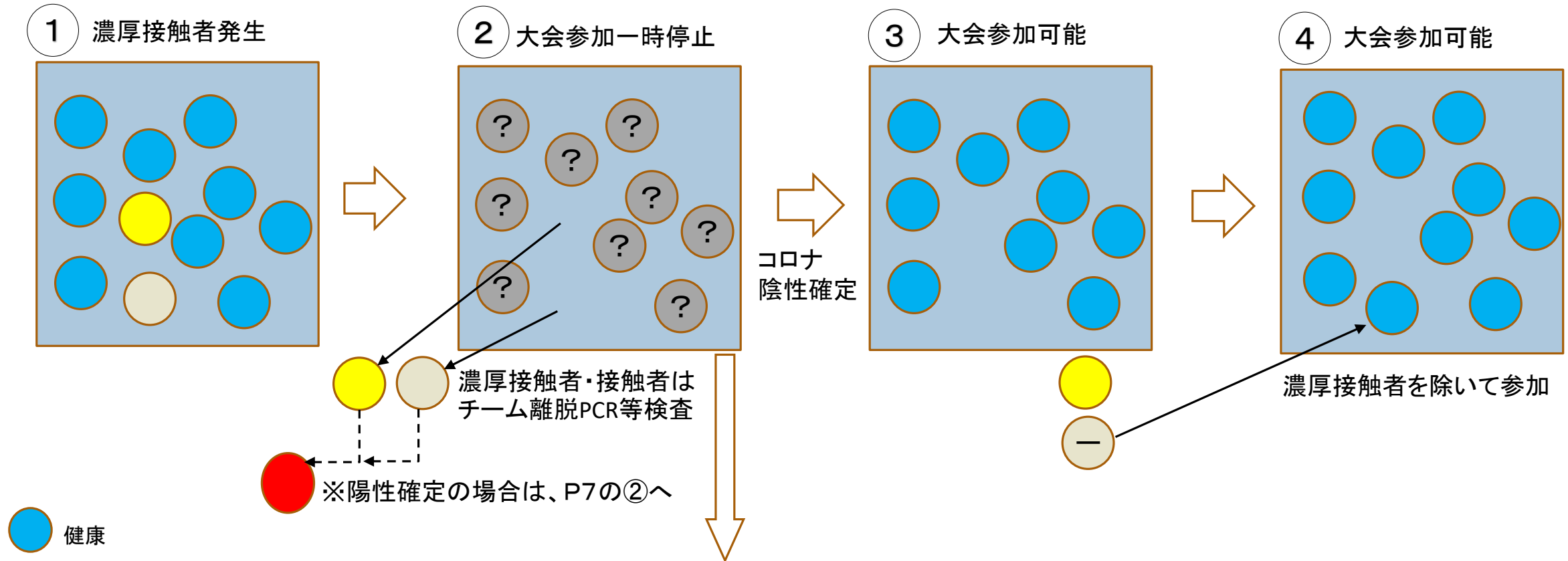
(1) 大会期間中にチーム内に風邪症状等を呈した者が発生した場合の考え方



(2) 大会期間中にチーム内に感染者が発生した場合の考え方



(3) 大会期間中にチーム内に濃厚接触者又は接触者が発生した場合の考え方



- 健康
- 風邪症状等
- 感染者
- 濃厚接触者
- ? 感染、濃厚接触不明
- 接触者

○ 大会間近に同居の親族が体調不良もしくは濃厚接触者としてPCR等検査を受検する場合

【個人】

・可能な限り速やかに病院等で、PCR等検査を受検することが考えられる。

【主催者】

・当該校の試合順を可能な限り遅らせるなどの工夫が考えられる。(対戦校等との合意形成が必要)